

- 問1 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 問2 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問3 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問4 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問5 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問6 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問7 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問8 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問9 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 問10 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 問11 推古天皇のもとで摂政として登用され、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 問12 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問13 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問14 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問15 推古天皇が才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問16 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問17 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問18 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問19 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問20 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問21 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問22 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問23 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？